



動画を公開いたしました。
「トラック輸送で
新たな分野へ…」

<https://youtu.be/MdlY9fX2AzE>



さらなる企業価値向上に向け、新たな分野へ挑戦し、 付加価値の高い物流サービスを提供してまいります



代表取締役社長

若山良孝

株主の皆さまには、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

ここに、第112期中間期（2024年4月1日から2024年9月30日まで）の業況をご報告申し上げます。

当社グループの主力事業である貨物自動車運送業界におきましては、いわゆる2024年問題対策として各荷主の物流合理化対策が加速する中で、全体の輸送数量が減少傾向にあるほか、人件費や燃料費などをはじめとした原価の高騰などにより一層厳しさが増す状況となっております。

こうしたなか当社グループにおきましては、引き続き各荷主との物流環境改善に向けた協議を継続し、既存輸送の収益確保を目指してまいります。

一方で、新たに参入した産業用ガス輸送の拡大に向けて、専門スキルを習得する乗務員教育にも積極的な投資を開始いたしました。

また、2023年11月に長期ビジョンを発表し、2024年5月に第一次中期経営計画を発表しておりますので、今後も実現に向けた取組みを着実に進めてまいります。

当社グループは、引き続きESGを意識した経営、3PL型物流サービスの拡大、M&Aによる業容の拡大を推進し、企業価値向上に努めてまいります。

以上の結果、当中間連結会計期間の売上高は5,458,350千円（前年同期比2.0%増）、営業利益144,260千円（前年同期比45.1%減）、経常利益172,928千円（前年同期比39.8%減）、親会社株主に帰属する中間純損失はのれんの減損損失152,977千円を計上したため46,225千円（前年同期は親会社株主に帰属する中間純利益274,323千円）となりました。

株主の皆さまにおかれましては、何卒今後とも一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

112期通期連結業績予想

売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 当期純利益
10,452百万円	176百万円	212百万円	87百万円

トピックス

個人投資家様向け会社説明会をおこないました

2024年9月5日、東京証券会館において個人投資家様向け会社説明会をおこない、当社グループの事業内容や成長戦略についてご説明いたしました。

株主・投資家の皆さまに当社グループについてさらにご理解いただけるよう、今後もIR活動に注力してまいります。

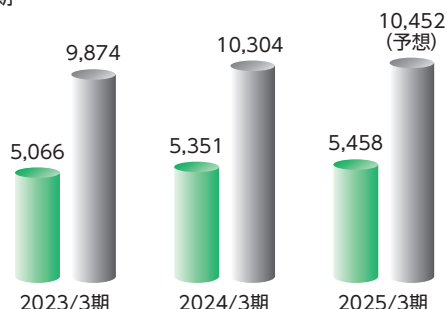


業績ハイライト

売上高 (百万円)

● 中間期
● 通期

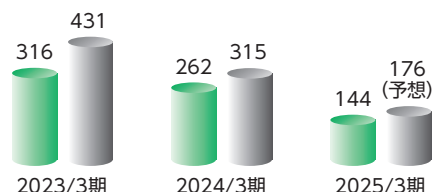
5,458百万円



営業利益 (百万円)

● 中間期
● 通期

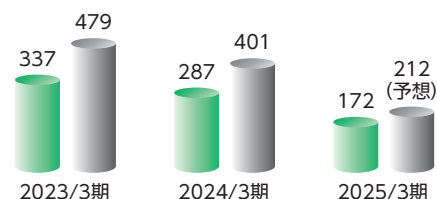
144百万円



経常利益 (百万円)

● 中間期
● 通期

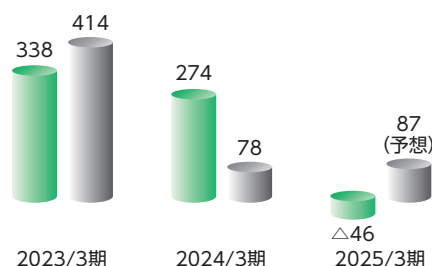
172百万円



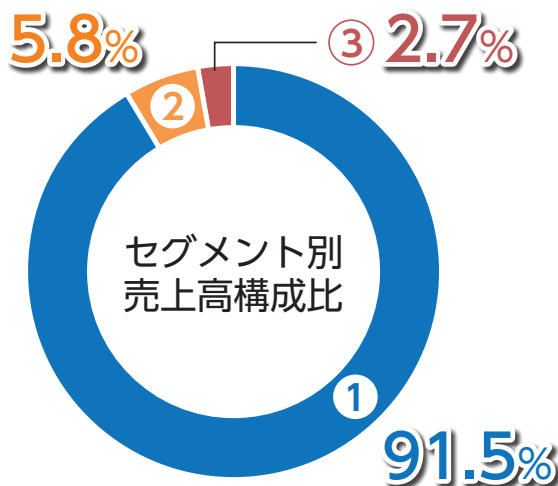
親会社株主に帰属する
中間(当期)純損益

● 中間期
● 通期

△46百万円



事業の概況



① 貨物自動車運送事業

飲料輸送およびその他の一般貨物輸送につきましては、各荷主による物流合理化対策が加速したほか、従来の輸送協力会社の継続的な確保に苦戦し、繁忙期にはオーダーの一部を取り込めなかったことなどにより減収となったほか、収益確保にも影響を及ぼしました。特殊貨物輸送につきましては、セメント輸送で大型の公共工事が終了したことで大幅な減収となり収益確保にも影響を及ぼしました。また、産業用ガス輸送ではテーエス運輸の売り上げが加わり大幅な増収となり、今後収益貢献に向けた改革を一段と加速してまいります。

3PLにつきましては、引き続き安定稼働しております。

トランスポートサービス（配車サービス）につきましては、北陸での業務拡大が寄与し増収となりましたが、従来の荷主のオーダーは減少し、収益に影響を及ぼしました。

以上から、当事業の売上高は、関連業務の荷役・保管作業収入を含め、5,005,554千円(前年同期比2.5%増)となり、セグメント利益は、産業用ガス輸送従事者育成の初期投資などを含め134,051千円(前年同期比37.6%減)となりました。

② 不動産賃貸事業



自社施設のうち東部ビルで一部空床はありますが、ほぼ満床稼働しているほか、他の不動産施設においても安定稼働をしており良好に推移しております。

この結果、当事業の売上高は320,278千円(前年同期比2.7%減)となり、セグメント利益は199,969千円(前年同期比5.0%減)となりました。

③ その他事業



自動車整備事業において外注量が伸びず、取引量が減少いたしました。

この結果、当事業の売上高は、146,742千円(前年同期比6.7%減)となり、セグメント利益は52,719千円(前年同期比1.9%減)となりました。

会社概要

会社概要 (2024年9月30日現在)

商 号 東部ネットワーク株式会社
(TOHBU NETWORK CO.,LTD.)
設 立 年 月 日 1943年12月30日
資 本 金 5億5,303万1,250円
主要な事業内容 貨物自動車運送事業
不動産賃貸事業
その他事業
従 業 員 数 合計427名 (連結)
連 結 子 会 社 相模新栄運送株式会社・株式会社東北三光・
魚津運輸株式会社・テーエス運輸株式会社
※2024年10月1日付で当社は相模新栄運送株式会社を吸収合
併いたしました。

株式の状況 (2024年9月30日現在)

株式の状況

- (1) 発行可能株式総数 22,996,000株
(2) 発行済株式総数 5,749,000株
(3) 1単元の株式数 100株
(4) 株主数 1,484名
(5) 大株主

株 主 名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
中村 亘宏	1,415	24.64
丸全昭和運輸株式会社	440	7.66
アサガミ株式会社	321	5.59
小林 茂	172	3.00
株式会社みずほ銀行	131	2.28
中村 千鶴子	120	2.09
三井住友信託銀行株式会社	110	1.91
三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社	101	1.76
中村 匡宏	101	1.76
北陸コカ・コーラボトリング株式会社	100	1.74

(注) 持株比率は自己株式7,987株を控除して計算しております。

株主メモ

- 事業年度…………… 毎年4月1日から翌年3月31日まで
- 定時株主総会…………… 毎年6月開催
- 基 準 日…………… 定時株主総会 毎年3月31日
期末配当金 毎年3月31日
中間配当金 毎年9月30日 (中間配当をする場合)
その他必要ある場合はあらかじめ公告して基準日を定めます。
- 株主名簿管理人および
特別口座の口座管理機関…………… 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社
- 株主名簿管理人
事務取扱場所…………… 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
〒168-0063
東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(郵便物送付先)
(電話照会先) ☎0120-782-031
(インターネットホームページURL) <https://www.smtb.jp/personal/procedure/agency/>
- 公告の方法…………… 電子公告により行います。
<https://www.tohbu.co.jp/>
やむを得ない場合は日本経済新聞に掲載いたします。
- 上場証券取引所…………… 東京証券取引所スタンダード市場
- 証券コード…………… 9036

HP案内

当社は、株主・投資家の皆さまおよび一般の方々に当社の事業活動についてご理解いただくため、ホームページ内でさまざまな情報を掲載しております。
なお、2025年3月にリニューアルを予定しております。



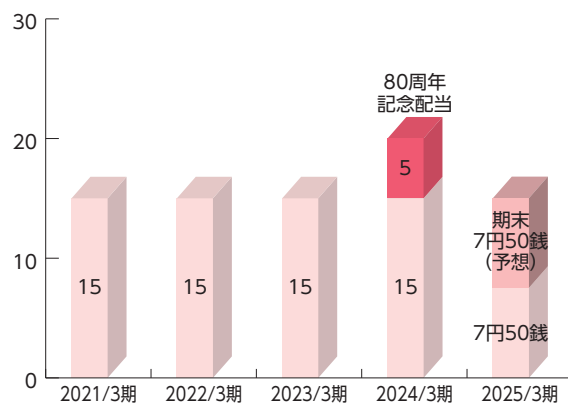
役員一覧 (2024年10月1日現在)

●取締役 (監査等委員である取締役を除く)
取 締 役 社 長 若山 良孝
兼社長執行役員 (代表取締役)
専 務 取 締 役 三澤 秀幸
兼専務執行役員 (代表取締役)
(管理本部長)
常 務 取 締 役 阿部 悟志
兼常務執行役員 (営業本部長)
取 締 役 渡邊 一樹
兼執行役員
取 締 役 岩淵 恵理

●監査等委員である取締役
取 締 役 飯島 利英
常 勤 監 査 等 委 員 稲村久仁雄
取 締 役 監 査 等 委 員 坪井 孝文
取 締 役 監 査 等 委 員 田村 伸子

(注) 岩淵恵理、稲村久仁雄、坪井孝文、田村伸子の4氏は社外取締役であります。

配当金の推移 (円)



株主の皆さまの
声をお聞かせください

<https://koekiku.jp>
アクセス

株主アンケートにご回答いただいた方の中から
抽選で **500円** 分のギフト券を
プレゼント!

本アンケートは、株式会社プロネクサスの提供する「コエキク」サービスにより実施いたします。
アンケートのお問い合わせ「コエキク事務局」 koekiku@pronexus.co.jp

株主アンケート結果ご報告

第111期株主通信においてお願いいたしました「株主アンケート」にて株主の皆さまからのご回答を頂戴いたしました。

株主の皆さまからのご意見(一部)

- 安定成長と株主還元を期待しています。
- 東証方針に従い、企業価値向上に最大限努めてほしい。
- 売上と配当の上昇を期待します。

皆さまからご意見を頂戴しましたこと心からお礼申し上げます。
ご回答内容を真摯に受け止め、今後の株主通信発行、またIR活動に活かしてまいります。



見やすいユニバーサルデザイン
フォントを採用しています。